

愛生会山科病院 入院のご案内

思いやりのある、暖かい医療と看護

年 月 日 ()

午前・午後 時 分

1階 入院案内窓口までお越しく下さい。

ご都合で予定日にご入院できない場合は必ずご連絡ください。



一般社団法人

愛生会山科病院

AISEIKAI YAMASHINA HOSPITAL

〒607-8086 京都市山科区竹鼻四丁野町19番地の4 TEL:075-594-2323(代)

<https://www.aiseikaihp.or.jp/>

① 入院前日までにご用意いただくこと

- ア 限度額適用認定証・標準負担額減額認定証のお手続き（別途ご案内します）をお済ませください。
- イ 保証人の方（お住まいが別で収入のある方）に入院保証書の記入をお願いしてください。
また、保証書に記載した入院時保証金をご用意ください。
- ウ 「入院される患者さまへ(患者情報I)」は病棟での安全な入院生活に資するものです。
事前記入にご協力をお願いします。
- エ マニキュアやネイルアートは、診療に支障をきたしますので除去しておいてください。



② 入院当日にお持ちいただくもの

当院では「入院セット(有料)」「入院時必需品レンタルシステム(洗濯付)」をご利用いただけます。
入院セットをお申込みいただきますと、下表◎日用品・食事用品などのご用意が一部不要となります。
(入院セット並びに地下売店での取扱品一覧は別紙をご参照ください)
お忘れものがないよう、下のチェック表をご活用ください。

○手続きに関するもの（入院案内窓口へ提出してください）

- 診察券 マイナンバーカード又は保険証 印鑑 入院のご案内(このパンフレット)
- 限度額適用認定証等 入院保証書 入院される患者さまへ

○診療に関するもの

- 現在飲んでいる薬 お薬手帳・お薬の説明書 紹介状など 手術などの同意書

◎日用品（衣類・衛生用品他）

- 寝巻き※1 はきもの※2 下着類 タオル類 ティッシュペーパー
- ヘアブラシ シャンプー・リンス 液体石けん 洗面器 はみがき用品
- イヤホン（当院売店でも販売しています）

※1 前開きのパジャマなど着脱しやすいもの

※2 運動靴など音のしない・滑りにくいもの(スリッパは使用しないでください)

◎食事用品

- はし・スプーン コップ(湯のみ)・吸い飲み・ストロー

*紙オムツの持込みはご遠慮いただいています。必要な方は入院セットをお申込みいただくか地下売店でお買い求めください。

*寝具の持込みはご遠慮いただいています。

*ケトル等の持込みはご遠慮いただいています。また、水道水は飲用可能なものになっています。

*歩行器の持込みは可能です。

*電気器具の持込みは許可制になっていますので、特に認められたもの以外はお断りします。

(入院中パソコン・ゲームなどの使用は原則禁止しています。)

*カード式テレビ・冷蔵庫を設置しています。(カードの残り度数はご退院時に残金精算いただけます)



(共通カード…1枚1,000円、テレビ…100円で2時間視聴可、冷蔵庫…100円で24時間使用可。)

*冷蔵庫、テレビを同時に使われた場合、1枚のカードから同時に度数が減ります。

(個室に設置しているテレビ・冷蔵庫は無料でお使いいただけます)

③ 入院病棟の説明

当院の入院医療は、①一般病棟 ②地域包括ケア病棟の2つの病棟で構成され、患者さまのご病態や診療計画に応じて適切な医療を提供できるよう努めています。それぞれの病棟で、保険制度に定められた異なる医療費計算方法が採用されています。

病棟	提供する医療内容	医療費計算方法
<p><3階> 3A病棟 3B病棟</p> <p>一般病棟</p>	<p>急性期治療が必要な方に対し、制度で定められた標準日数を基準として検査や治療を行います。</p> 	<p>DPC方式</p> <p>病気やケガと診療計画により、1日あたり定められた定額部分</p> <p>投薬・注射、検査・レントゲン等は回数にかかわらず定額医療費に含まれます</p> <p style="text-align: center;">+</p> <p>診療行為の回数毎に計算される出来高部分</p> <p>手術、リハビリ、一部の検査・処置等は定額医療費に加えて出来高算定されます</p>
<p><2階> 2A病棟 2B病棟</p> <p>地域包括ケア病棟</p>	<p>急性期治療後の積極的なリハビリや介護保険サービス調整等の在宅復帰支援、在宅療養や施設療養をされている方に一時的な入院加療を提供し元の療養の場での生活を支えます。</p> 	<p>包括方式</p> <p>1日あたり定められた定額医療費</p> <p>個別の診療行為は定額医療費に包括されますが、手術や退院時のお薬等、一部の医療費は定額医療費に加えて出来高算定されます</p>

※DPC方式の標準日数が到来しても、リハビリや在宅復帰のための準備を要する方には、地域包括ケア病棟への移動が可能です。地域包括ケア病棟も保険制度上、入院日数には上限があります。

※3階の一般病棟にご入院されている方でも、傷病名や治療内容によってはDPC方式での計算対象外となり、すべての医療費が出来高方式で計算される場合がございます。

※検査により診断が確定(変更)した場合や、ご病状により診療計画が変更になった場合等、DPC方式の算定は入院初日に遡って診療費が変更になる場合がございます。

※地域包括ケア病棟では糖尿病教育入院や短期での退院が可能な手術等も行っています。

※お仕事でのケガ(労災)はDPC方式が適応されませんので、一般病棟でも出来高方式での計算となります。

※入院中のお食事代は各病棟共通の計算方法で別途必要です。また高額療養費等の医療費助成も各病棟でご利用になれます。

【完結型医療】

患者様のご病状や生活背景に合わせ適切な病棟を選択し、病院を移ることなく急性期から回復期、あるいは終末期まで、切れ目のない入院医療・療養環境の提供に努めています。転院をご希望される方は、連携医療機関と調整させていただきます。

【レスパイトケア入院】

在宅で療養をお受けになっている患者様で、ご家族の疲弊やご病気による入院等でお困りの方には入院医療を提供できます。運動機能や嚥下機能等の評価・リハビリ等のご相談に応じることも可能です。

【入院中のお食事・口腔ケア】

当院では咀嚼や嚥下機能に応じた食事を提供することができます。

さらに、お米・出汁にこだわった食事を召し上がることができ、安全でおいしい食事提供に努めています。

また、当院は歯科を標榜していませんが、山科口腔サポートセンター（山科歯科医師会・山科歯科衛生士会）のご協力により、入院中に歯科の訪問診療をお受けいただくことが可能です。

4 入院生活を安全におくるために

1 患者間違い防止のために

当院では「患者誤認防止」のために、入院中の患者さまにリストバンドの着用やベッドネームの表示、検査や処置などで**お名前を名乗っていただく**など行っています。安全に医療を受けるために、ご理解ご協力をお願いいたします。

2 個人情報保護のために

個人情報保護の観点から、入院や病状に関するお問い合わせは電話や窓口では、原則お答えできません。病室入口にお名前の表示を希望されない場合は、看護師へ申し出てください。その際はイニシャル表示にさせていただきます。



3 盗難にあわないために

金品(テレビカード)の盗難や紛失は、当院は責任を負いかねますので、お手回り品の盗難防止等に十分ご注意ください。床頭台にカギ付きの引き出しがありますのでご利用ください。また、施錠後のカギの管理は身につけてご自身での管理をお願いします。



4 転倒・転落を防ぐために

高齢の方は、生活環境が突然変化することで戸惑いが生じ認知力が低下することがあります。そこへ病気やケガによる体力や運動機能のおとろえが重なり、思いがけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。そこで当院では、転倒・転落防止に取り組んでいます。

履きものなど

- スリッパは滑りやすいので好ましくありません。足にフィットした滑りにくい靴を履いてください。
- パジャマの裾の長さは身体にあったものにしましょう。
- 杖を使用されている方は、杖の先のゴム部分がすり減っていないかご確認ください。すり減っていたら交換しましょう。



転倒・転落しやすい場面

- トイレに行く時、車椅子からベッドへ移る時
- 睡眠薬を服用された後
- 手術や検査後、発熱した時
- 病室を変わった時、ロッカーから物の出し入れをする時など



病棟で行う防止策

防止策として、複数のベッド柵・安全ベルト・センサーマットなどの使用が必要になる場合がありますのでご相談させていただきます。また、転倒・転落発生時はご家族の方へ速やかにご連絡いたします。

5 感染を予防するために

感染防止のため、病室に備え付けのアルコール製剤で手指消毒やマスクの着用をお願いいたします。また、生花の持込みはご遠慮ください。持込み食については、主治医や病棟看護師にご相談ください。



快適な入院生活を送るため、不安な点があれば医師・看護師までご相談ください。

5 注意事項とお願い

入院中は、あなたご自身のみでなく他の患者さまも気持ちよく十分な治療を受けていただくために、誓約書の事項の遵守とともに、医師や看護師など職員の指示をお守りください。

1	毎月1回保険証のご提示と、住所・氏名・保険証などに変更があった際には、1階の入院案内窓口まで申告をお願いします。
2	病院救急出入口は、午後8時に施錠します。(消灯時間:午後10時) 緊急の場合を除く、午後8時以降の出入りは禁止します。
3	テレビ・ラジオなど視聴の際は、イヤホンをご使用ください。消灯後のテレビ・ラジオの音、談話などは、他の患者さまの迷惑になりますのでご遠慮ください。談話室についても多くの方に気持ち良くご利用いただけるようお心がけください。
4	火災は不注意や油断から引き起こします。火災予防には、充分注意してください。火災や地震などが発生した場合は、職員の指示に従って行動してください。
5	健康増進法第25条の定めにより、受動喫煙防止のため、敷地内での喫煙(非燃焼・加熱式たばこ含む)を禁止しています。飲酒も禁止しています。
6	外出・外泊・入院中の家族の付添いは主治医の許可が必要です。必要時は、医師・看護師にご相談ください。(外出・外泊中の事故について、病院は一切その責任を負いません。)
7	食事は医師の指示のもと、管理栄養士によって管理された食事を治療の一環として病状や年齢に応じて提供します。食事の申込み・変更は締切り時間を設けていますので、患者さまの都合による締切り時間後(朝 前日16時 昼 10時30分 夜 15時30分)のキャンセルは患者さまのご負担になりますのでご了承ください。なお、アレルギーのある方は早めにお申し出ください。
8	携帯電話は各病棟の、携帯電話使用可能区域でのみご使用ください。(入院中の携帯電話のご使用は、医療機器への影響が懸念されるためなるべくご遠慮ください。)
9	病院駐車場には限りがあります。 入院中、自動車を病院駐車場に置くことはご遠慮ください。
10	院内での宗教勧誘、政治活動及び営業は禁止しています。
11	みだりに他の病室やスタッフステーションに出入りすることはご遠慮ください。
12	刃物、はさみ、カッターナイフ、火気等の危険物の持込みはご遠慮ください。

上記の注意事項や職員の指示を遵守されず、病院の運営や患者さんの治療に支障をきたすことがある場合、強制退院などの措置をとることがありますので、あらかじめご承知ください。

6 面会について

面会時間

午後2時～午後8時

- 面会の際は必ずスタッフステーションにお申し出ください。無断での面会はお断りいたします。
- 手術日当日の家族の付き添いは可能です。
- 病状などにより、面会をお断りする場合がありますのでご了承ください。
- お子さま連れの面会はなるべくお避けください。
- 犬、猫などのペットを連れての来院はかたくお断りしています。
- 感染症(例:流行性感冒、風疹など)で治療中の方の面会をご遠慮ください。
- 駐車場をご利用の方は、以下の場所で割引手続きを受けてください。
(面会の場合は、スタッフステーションで割引手続きを受けると30分まで無料となります。
入院日、退院日、手術日当日は1階1番受付で割引手続きを受けると4時間まで無料となります。)



7 院内施設のご案内



売店

西棟地下1階
平日 9:00-15:00
土日祝日は休業
*取扱い品は別紙ご参照ください



テレビカード

販売機: 2階・3階/
東西棟～北棟渡り廊下
西棟1階(会計窓口前)
精算機: 西棟1階(会計窓口前)
テレビカードについては詳しくは2ページをご参照ください



自動販売機

飲み物: 2階・3階/
東西棟～北棟渡り廊下
1階/西棟・北棟
新聞: 西棟1階



公衆電話

2階/
東西棟～北棟渡り廊下



洗濯機・乾燥機

各病棟に設置
洗濯機 … 150円
乾燥機 … 100円

8 退院について

主治医から許可が出ましたら、ご退院となります。退院日程は病棟師長より患者さま・ご家族と相談の上、決定いたします。

退院時間は原則午前10時です。

退院サポートについて

当院には退院サポート部門として、専門の看護師・相談員(社会福祉士)を配置しています。病気やケガの状態が安定すればご退院いただくこととなりますが、下記のような事由から退院後の生活には様々な不安が生じることがあります。

- 入院による身体機能の低下
- 一人暮らし
- 介護保険を受けていない
- 認知症の進行
- 酸素や経管栄養等の医療処置継続
- 入退院を繰り返している

退院サポートスタッフはご入院早期から相談し、退院の障害となる問題解決や、退院後の適切な療養先の選定、必要な介護サービスの導入等の面でみなさまをサポートさせていただきます。

ご自宅で医療処置の継続が必要な方には方法の指導も行います。

9 お支払・証明書の発行について

診療費請求とお支払いについて

入院中	請求は1か月1回とし(月末で締め切り)、翌月の7日頃に、請求書をお届けいたしますので、その都度、1階2番会計窓口でお支払いください。
退院時	退院が決定しましたら、請求書をお届けいたしますので1階2番会計窓口でお支払いください。

- 夜間・休診日(土・日曜・祝日及び年末年始の休日)については、1階1番受付でお支払いください。
- 領収証の再発行は原則としていたしませんので、大切に保管してください。

診断書・証明書のお申込みについて

生命保険等に係る診断書が必要な方は、退院日に1階1番初診受付窓口にお申し出ください。

なお、作成にはお時間をいただいております。あらかじめご了承ください。

10 相談窓口

以下のようなご相談・ご意見をお受けする窓口を設置しています。

(月～金曜日(休診日除く)8時45分～12時、北棟1階32番医療福祉相談室)

医療福祉相談

- がんの治療の相談やがん関連の各種情報提供
- 入院中や外来の療養に関する不安、医療費、その他
- 各種手続き
- 困りごと(DV・虐待等)

在宅介護支援相談

- 在宅介護
- 介護保険制度の申請等

患者相談

- 医療全般に関する様々な相談(転院・セカンドオピニオン等)
- 医療安全の観点からの相談
- 個人情報保護に関する相談
- 退院後の生活について
- 診療費について
- 職員や設備への不満等

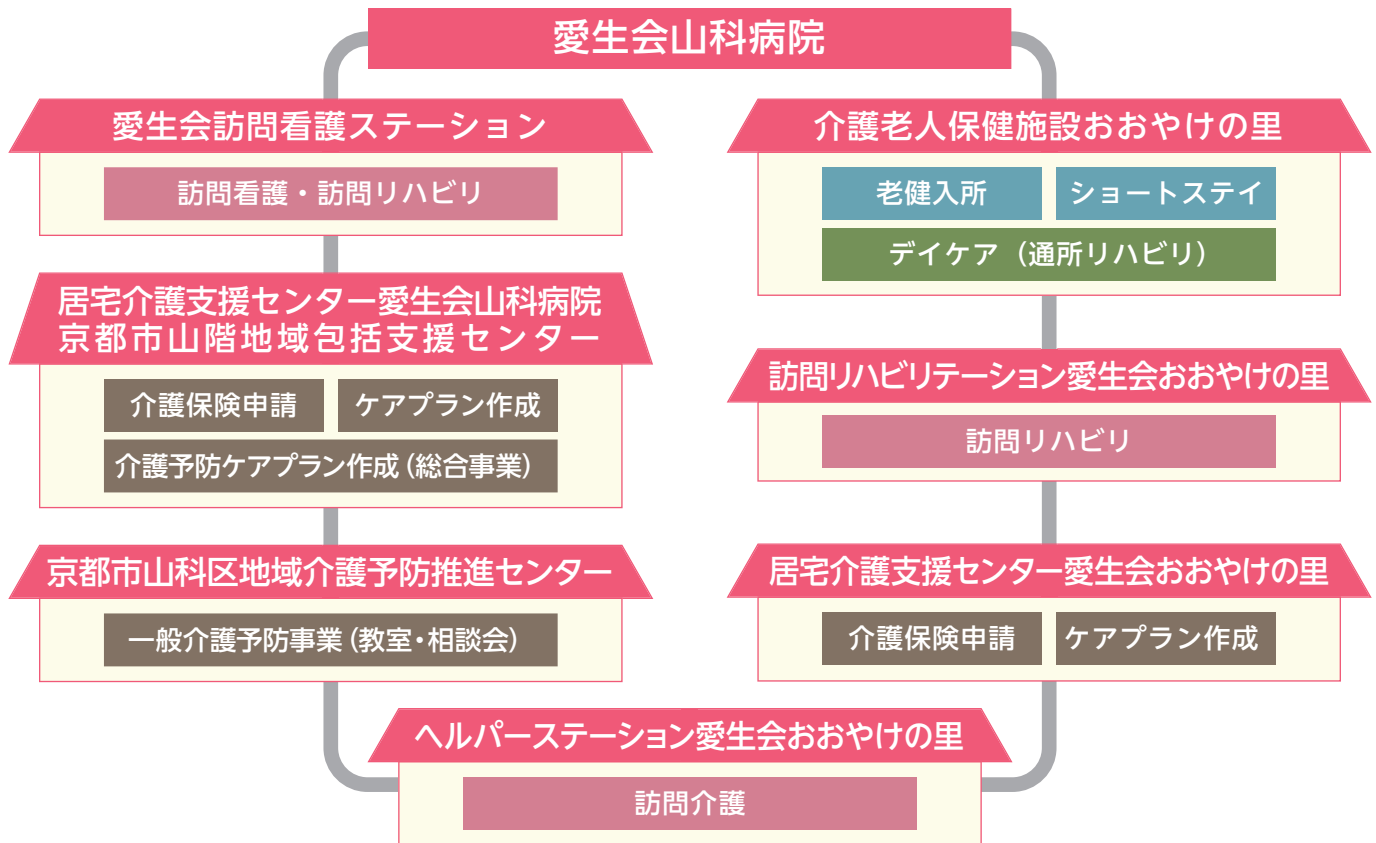


不在の場合は1階1番受付までお申し出ください。

11 介護保険サービスについて

一般社団法人愛生会では、介護保険等のサービスも提供し、医療と福祉のサポート体制で地域の皆様の健康で安心な生活を支えます。

地域と共に歩む医療と福祉のサポート体制



京都市山科区竹鼻四丁野町19番地の4

- 愛生会訪問看護ステーション
電話：075-595-2505/FAX：075-595-2509
- 居宅介護支援センター愛生会山科病院
電話：075-595-5884/FAX：075-595-5969
- 京都市山階地域包括支援センター
電話：075-583-5833/FAX：075-583-5835

京都市山科区大宅向山10番5

- 介護老人保健施設おおやけの里
電話：075-575-4111/FAX：075-575-4114
- ヘルパーステーション愛生会おおやけの里
電話・FAX：075-575-4390
- 訪問リハビリテーション愛生会おおやけの里
電話：075-575-4111/FAX：075-575-4114
- 居宅介護支援センター愛生会おおやけの里
電話：075-575-4117/FAX：075-575-4114
- 京都市山科区地域介護予防推進センター
電話：075-585-3092/FAX：075-585-3093

患者さまの権利

- ① 個人の尊厳
人としての尊厳、人格や価値観を尊重される権利
- ② 医療を受ける権利
適切な医療を平等に受ける権利
- ③ 説明を受ける権利
病気、治療経過、予後につき理解できる説明を受ける権利
- ④ 知る権利
治療方針につき同意、拒否ができる情報を得る権利
- ⑤ 自己決定権
治療方針の選択に積極的に関与する権利、
医師の助言に反し退院する権利
- ⑥ 個人情報保護される権利
患者自身の承諾なく治療歴、入院記録が漏らされない権利

患者さまの義務

- ① 情報の提供
患者さまは、病気や症状、治療中の心身の変化など、問題が起こった場合は、正直かつ正確な情報をご提供ください
- ② 理解と納得
患者さまは、本院職員の説明に対して、理解納得できたかどうかをお伝えください
- ③ 協力
患者さまは、治療方針を守り、本院職員に協力して治療効果を上げるように努めてください
- ④ 規程の遵守
患者さまは、本院施設の管理規程を守り、設備や機器類を大切にしてください

診療科目

内科 神経内科 循環器内科 血液内科 消化器内科 糖尿病内科 外科 整形外科
リハビリテーション科 眼科 耳鼻咽喉科 泌尿器科 皮膚科 放射線科 麻酔科

診察時間

午前9時～午前11時30分

受付時間 午前8時～午前11時30分

休診

土曜日・日曜日・祝日・12月30日～1月3日

(なお、当院は二次救急告示病院です。休診日・夜間の急病についてもご相談ください。)

交通のご案内



一般社団法人 愛生会山科病院

- JR・京阪山科駅より徒歩8分
- 地下鉄6番出口地上より徒歩3分
- 名神高速京都東ICより7分
- 京阪バス各最寄停留所より徒歩1～2分

※ 病院の無料送迎バスを運行しています。
路線・時刻表は受付でおたずねください。

※ 駐車場40台

※ 渋谷街道より駐車場をご利用の方は、
幼稚園の対面道路をお進みください。

